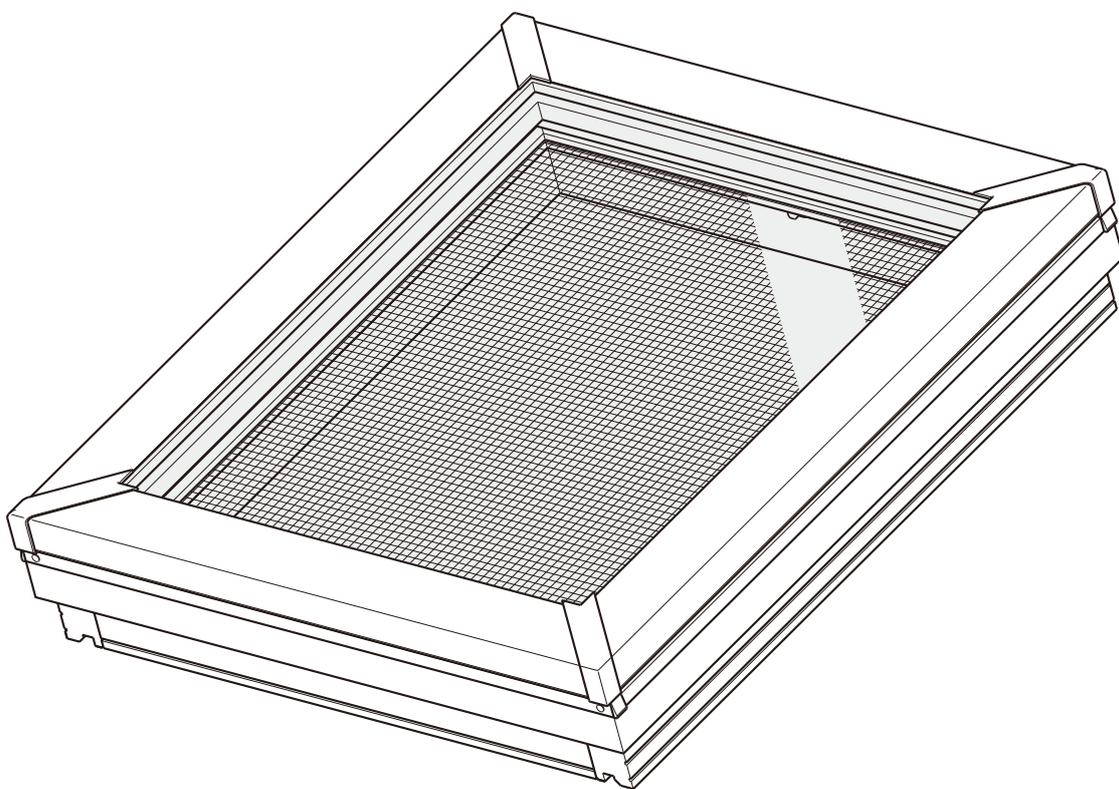


## スカイシアターTT電動型 (チルト開閉 電動タイプ)

### 取扱い説明書



#### ご使用にあたって

- 「スカイシアター」を正しく安全にご使用いただくために、この取扱い説明書をよくお読みください。
- この取扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保存してください。

# 目次

---

■目次	1
■重要なお知らせ	2
■安全について	2
■各部の名称	3・4
本体	3
壁スイッチ	4
リモコン	4
■特に注意していただきたいこと	5・6
■操作のしかた	7・8
壁スイッチからの操作(個別操作タイプの場合)	7
集中制御の場合(セントラルコントローラーからの操作)	8
■リモコンからの操作	9
■操作のしかた(非常時)	10
■網戸の取外し方	10
■お手入れのしかた	11
■樹脂部材のお手入れのしかた	11
■スカイシアターが動かない場合	12
■アフターメンテナンスについて	13
■商品保証について	14

# 重要なお知らせ

ご使用の前に

安全のため、必ずお守りください。

「スカイシアター」の操作及びお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

もし、この取扱い説明書に従わず、乱用又は誤用によるケガ及び損害が発生した場合は、当社及びその販売会社に責任はないものいたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。従って「スカイシアター」の操作及びお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-413-433

## 安全について

この章では、「スカイシアター」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

### 警告用語の種類と意味

この取扱い説明書での警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

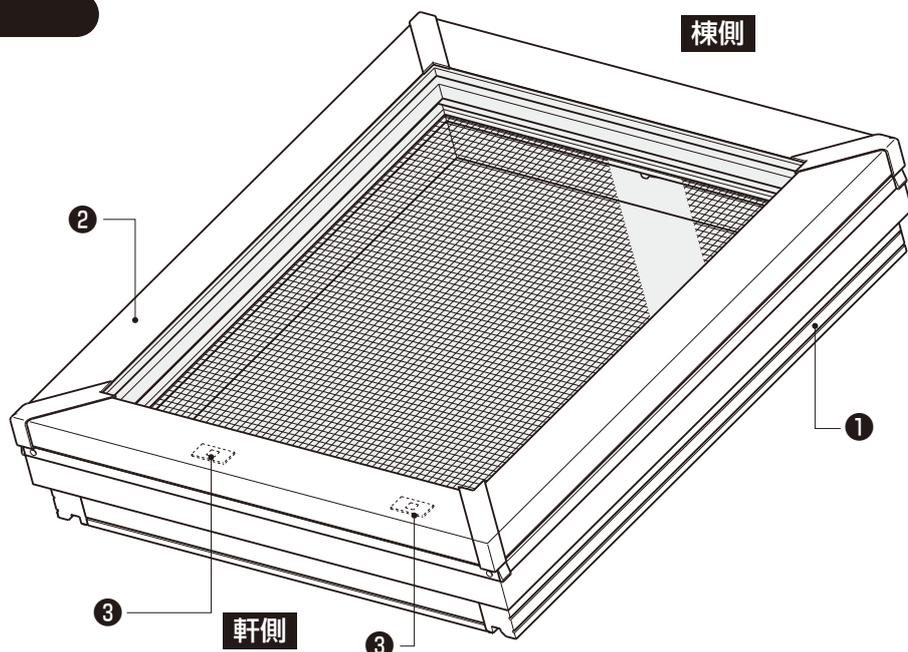
警告用語	意味
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

# 各部の名称

この章では、「スカイシアター」各部のなまえとはたらきについて説明しています。  
「スカイシアター」の操作はP7～9「操作のしかた」をご参照ください。

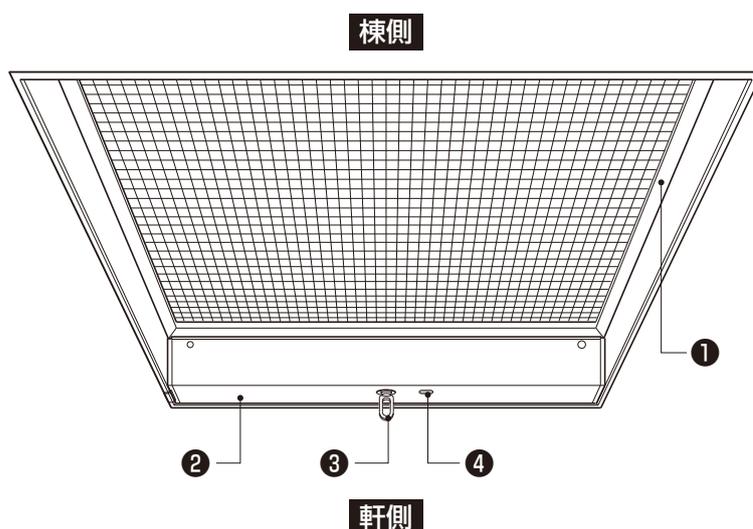
## ■本体

### 屋外側



番号	名称	はたらき
①	枠	屋根に取付ける部分です。
②	障子	開閉できる部分です。
③	雨センサー(W054・069 の場合は中央付近1箇所)	雨を感知して、障子を自動で閉めます。

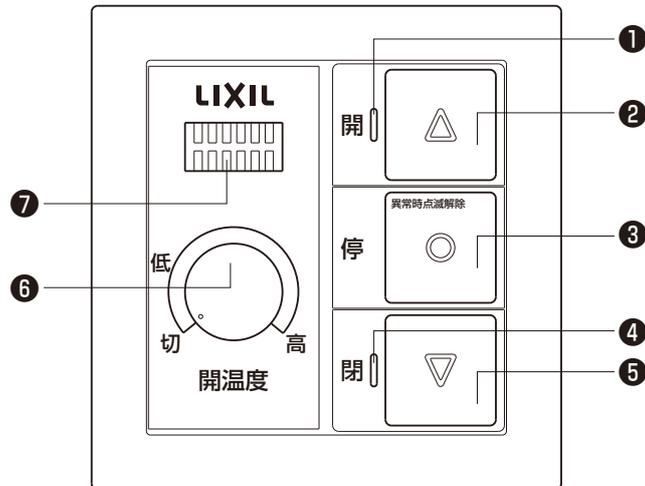
### 室内側



番号	名称	はたらき
①	網戸	虫などの侵入を防ぎます。
②	ベースバー(駆動部)	モーターや電気回路の入っている部分です。
③	非常用リング	停電時に回して、手で障子を閉めます。
④	受光部	リモコンの信号受信部です。
	開ランプ(赤)	障子が少しでも開いていると「点灯」、異常発生時(物をはさみこんだ場合など)に「点滅」します。
	閉ランプ(緑)	障子が閉まったとき「点灯」(ただし、雨センサーが濡れているときは、「点滅」)します。

## ■壁スイッチ(個別操作タイプ、集中制御タイプ)

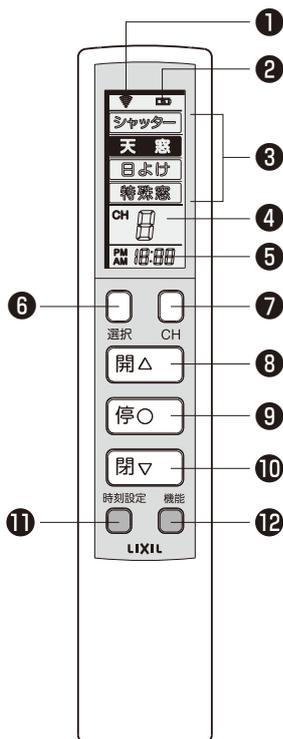
●操作のしかたはP7「操作のしかた」をご参照ください。



番号	名称	はたらき
①	開ランプ(赤)	障子が少しでも開いていると「点灯」、異常発生時(物をはさみこんだ場合など)に「点滅」します。
②	開スイッチ	障子が開きます。
③	停スイッチ	障子の開閉が停止します。異常時(開ランプ(赤))点滅解除
④	閉ランプ(緑)	障子が完全に閉まったとき「点灯」(ただし雨センサーが濡れているときは、「点滅」)します。 ※自動運転時には、壁スイッチ及びリモコンからの操作はできません。
⑤	閉スイッチ	障子が閉まります。
⑥	開温度切換スイッチ	つまみを回し温度を設定することによって、自動的に障子を開閉します。
⑦	温度センサー	センサー付近の温度を感知します。

## ■リモコン(共通リモコン、単機能リモコン)

●操作のしかたはP9「リモコンからの操作」をご参照ください。



番号	名称	はたらき
①	赤外線信号発信表示	(開・閉・停・機能のいずれかのボタンに該当する) 信号を発信している状態を表します。
②	電池残量警告	電池容量の低下を表します。(電池を交換してください。)
③	品種表示	選択された品種を表します。 (単機能リモコンは、固定されています。)
④ ※	チャンネル表示	「0~9」チャンネルを表します。
⑤	時刻表示	時刻を表します。
⑥ ※	品種選択ボタン	品種を選択することができます。
⑦ ※	チャンネル選択ボタン	チャンネルを選択することができます。
⑧	開ボタン	障子が開きます。
⑨	停ボタン	障子の開閉が停止します。
⑩	閉ボタン	障子が閉まります。
⑪	時刻設定ボタン	時刻を設定する状態になります。
⑫	機能ボタン	シャッターの場合のみ使用します。

※単機能リモコンには付いていません。

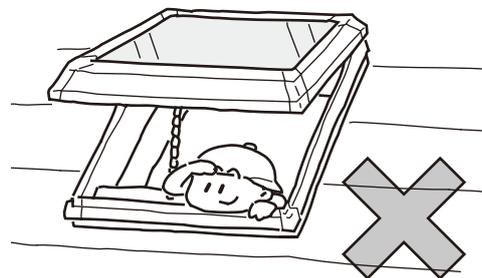
(例：共通リモコン)

# 特に注意していただきたいこと

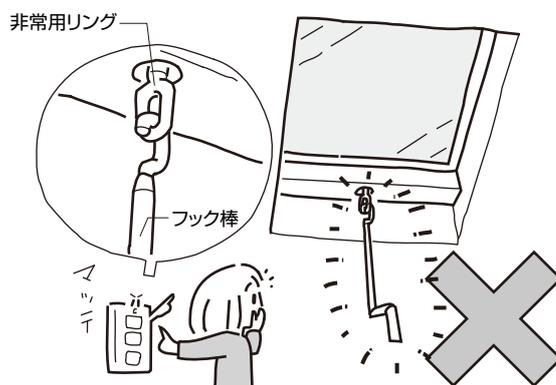
## お願い

●風の強い時は障子を必ず閉めてください。強風で障子がとばされ、破損、落下により、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。

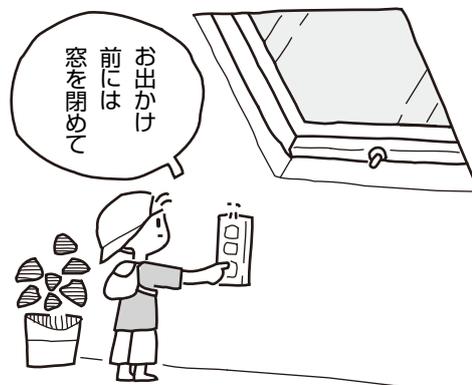
●スイッチを操作するときは人や物がはさまれないよう気を付けてください。



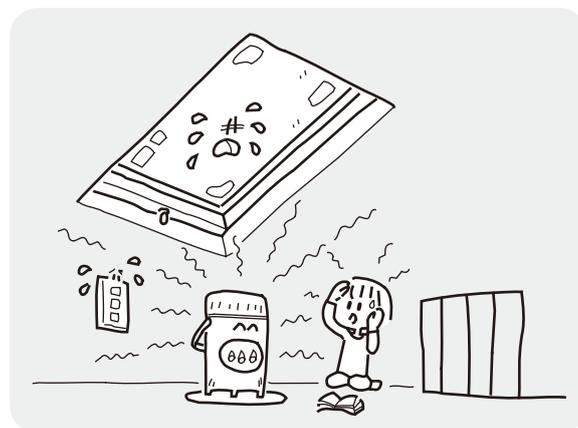
●フック棒を非常用リングにかけたまま、電動で開閉しないでください。リングが回りフック棒が振り回され、当たるおそれがあります。



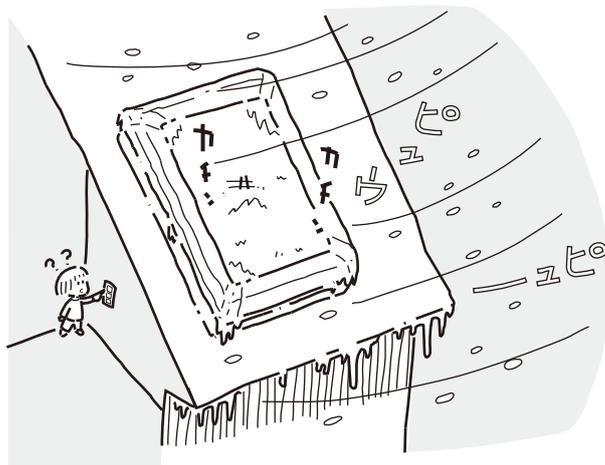
●防犯のため、おやすみ又は外出の際は、必ず障子を閉めてください。開いた状態のままですと、外から障子を外されるおそれがあります。防犯のため、おやすみや外出の際は、壁スイッチの開温度切替スイッチを切ってください。設定温度により自動で障子が開きますので、外から障子を外されるおそれがあります。



●ガラスや壁スイッチなどに、ストーブなどの熱気を直接あてないでください。変形したり、結露の原因となったりします。(本製品は高断熱・高气密で結露が発生しにくい構造となっていますが、室内の湿度が高くなると結露が発生しやすくなります。適度に換気し、湿度の上昇を防いでください。)  
又、開温度切替えスイッチが入っていると、障子の開閉が熱気の影響を受ける場合があります。



- 冬季に窓周りが凍結して開閉できなくなることがあります。この場合は、とけるまで開閉操作をしないでください。無理な操作は故障の原因となるおそれがあります。



- 壁スイッチ、リモコンはぬれた手で操作しないでください。又、リモコンは、直射日光の当たる場所や高温・高湿の場所に置かないでください。

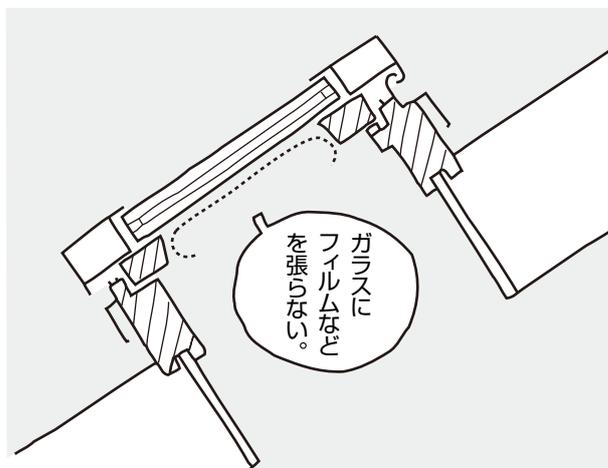
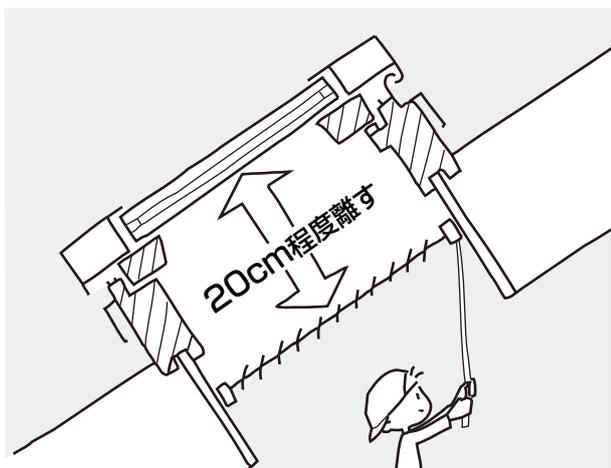


- リモコンを長期間使用しない時は、液漏れ防止のため、電池を抜いてください。



- ガラスの熱割れを防止するため、下記の事項をお守りください。

- ①厚手のカーテン・ブラインド・シェードを取付ける場合は、ガラス面から20cm程度離してください。
- ②ガラス面にフィルムなど、熱がたまりやすくなるような加工はしないでください。



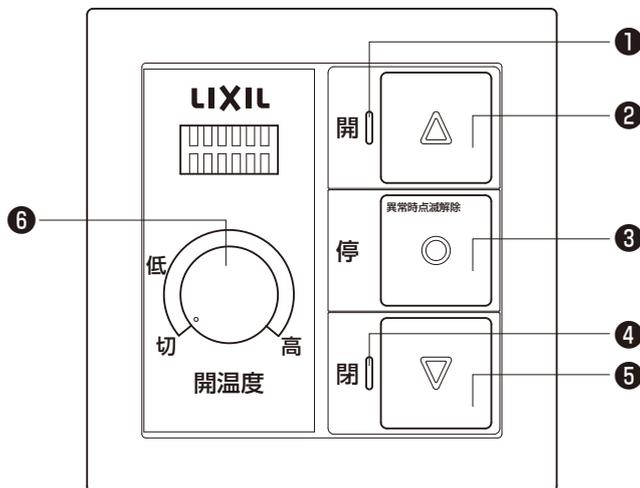
# 操作のしかた

この章では、「スカイシアター」の操作のしかたについて説明しています。

- 開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。はさまれてケガをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。

## ■壁スイッチからの操作

### 個別操作タイプの場合



#### 1)開ける場合

開スイッチ②を押してください。

- 障子が開き、開ランプ（赤）①が「点灯」します。

#### 2)閉める場合

閉スイッチ⑤を押してください。

- 障子が閉まります。
- 障子が完全に閉まったとき、閉ランプ（緑）④が「点灯」します。
- 異常発生時（物をはさみこんだ場合など）、開ランプ（赤）①が「点滅」します。

#### 3)雨が降ってきた場合

- 雨センサーが雨などでぬれた場合は、自動で閉まります。
- 障子が完全に閉まったとき、閉ランプ（緑）④が「点滅」します。
- 雨センサーがかわくと、閉ランプ（緑）④が「点灯」に変わります。

※小雨や霧雨の場合、自動で閉まらないことがあります。  
※湿度が高い場合は、雨が降ってなくても雨センサーが働く場合があります。湿度が下がれば通常状態に戻ります。

#### 4)雨が降っているときに開ける場合（強制開）

開スイッチ②を押してください。

- 押している間だけ障子が開きます。
- 開ランプ（赤）が「点灯」します。再び全閉時には、閉ランプ（緑）が「点滅」します。

※強制的に開けた場合は、雨センサーがかわくまで雨センサー機能は働きません。

#### 5)温度により自動で開閉させる場合

開温度切替スイッチ⑥を回して開温度を設定してください。

- 開温度の目安は、低…約15℃、高…約35℃（温度センサー付近の温度です。）
- 設定した温度より温度センサー付近の温度が約5℃下がったときに、自動的に障子が閉まります。
- 開温度が設定されていると、自動運転のため閉スイッチ及びリモコンの操作をしても動きません。開閉したい場合は、開温度切替スイッチ⑥を「切」にしてください。

#### 6)温度センサー作動中に、雨センサーで窓が閉じた場合

設定温度から約5℃下がり、再び設定温度に達するまでは、温度センサー機能は働きません。

- 上記条件で窓が閉じたままの場合、一旦設定温度を約5℃以上上げてから自動運転したい温度に設定することで温度センサー機能が作動します。
- 窓をすぐに開けたい場合は、温度切替スイッチ⑥を「切」にし、開スイッチ②を押して、窓を開けてください。

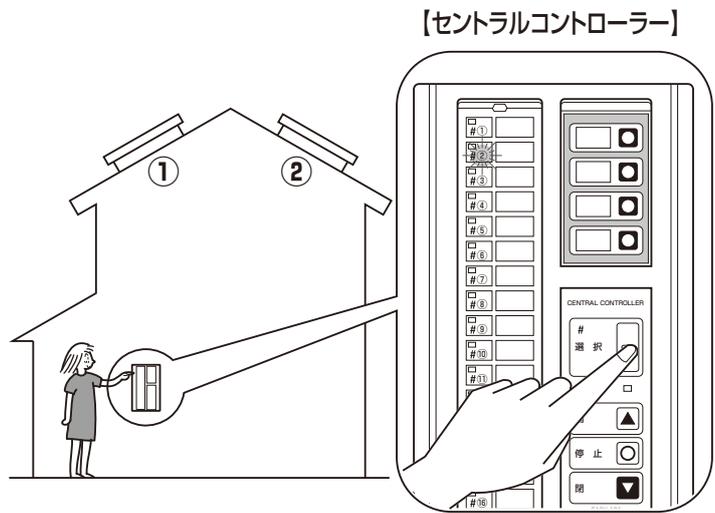
## ■集中制御の場合

※通常での使用は、個別操作タイプと同じです。

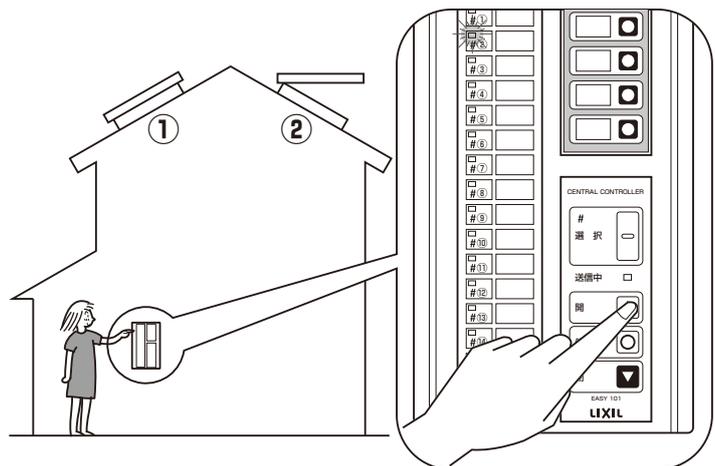
### セントラルコントローラーからの操作

開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。

- 1) 選択スイッチを押して、チャンネルランプを移動させ、開閉したいチャンネルNo.に合せます。

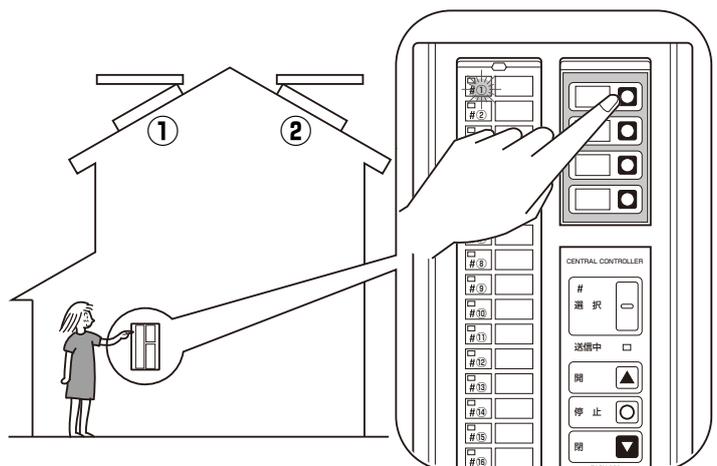


- 2) 開スイッチ△又は閉スイッチ▽を押します。途中で停止させるときは、停スイッチ○を押します。開閉表示ランプは、開で赤に「点灯」し、閉で「消灯」します。



- 3) グループチャンネルスイッチを押します。各グループの設定通り複数の「スカイシアター」が開閉します。

※グループの設定を変える場合は、当社お客様相談センターへご相談ください。



# リモコンからの操作

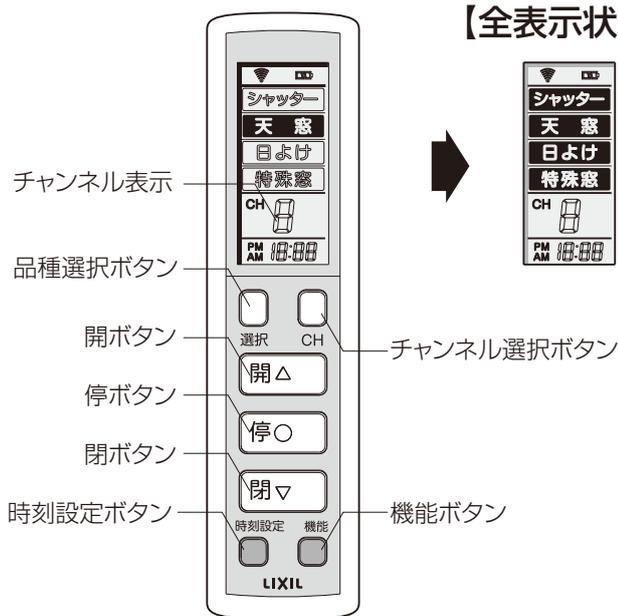
## お願い

●天窓本体操作時は、日よけ（オプション）を開けてから操作してください。

- 開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。はさまれてけがをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。
- お子様にリモコンを操作させないでください。誤って人・物がはさまれるおそれがあります。

## ■操作手順

### ●共通リモコン



【全表示状態】

#### 1)開ける場合

開ボタンを押してください。

#### 2)閉める場合

閉ボタンを押してください。

#### 3)途中で止める場合

作動中に停ボタンを押してください。

#### 4)雨が降っているときに開ける場合（強制開）

開ボタンを押してください。

●押し続けている間だけ障子が開きます。  
※強制的に開けた場合は、雨センサーがかわくまで雨センサー機能は働きません。

●共通リモコンの場合は下記選択を行ってから、操作してください。

手順	表示状態	備考
①品種を選択してください。		<p>●選択ボタンを押すことで、以下の順序で品種を選択できます。</p> <p>全選択(全ての品種) → シャッター → 天窓 → 日よけ → 特殊窓</p> <p>※単機能リモコンの場合、本操作はありません。</p>
②CH(チャンネル)を選択してください。		<p>●CHボタンを押すことで、登録したチャンネルが順次表示されます。 ※登録していないCHは、表示されません。</p> <p>【9チャンネル登録した場合】</p> <p>0(全てのチャンネル) → 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8 → 9</p> <p>●「0」チャンネルにした場合は、全ての設定チャンネルで操作できます。 ※単機能リモコンの場合、本操作はありません。</p>

※リモコンの設定については、リモコンの取扱い説明書を参照してください。

# 操作のしかた(非常時)

この章では、停電や故障で窓が閉められないときの「スカイシアター」の操作のしかたについて説明しています。

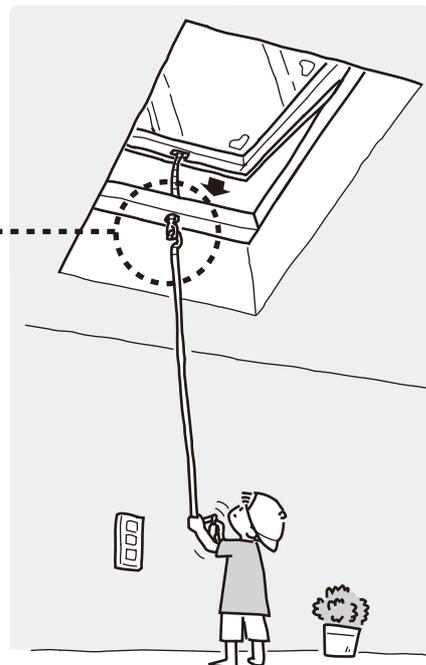
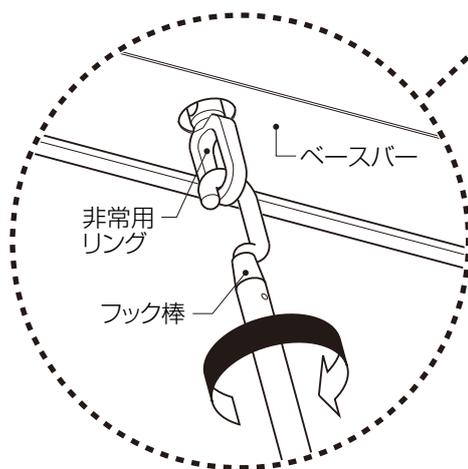
●フック棒を非常用リングにかけたまま、電動で開閉しないでください。

リングが回り、フック棒が振り回され、当てるおそれがあります。

●停電や故障で窓が閉められない場合は、ベースバーの非常用リングにフック棒（別売り）を引掛けて右に回します。（約50回で完全に閉まります。）

※障子が閉まったらリングを回さないでください。無理に回すと壊れることがあります。

※障子が開いている時に停電復旧した場合、自動で障子が閉まります。

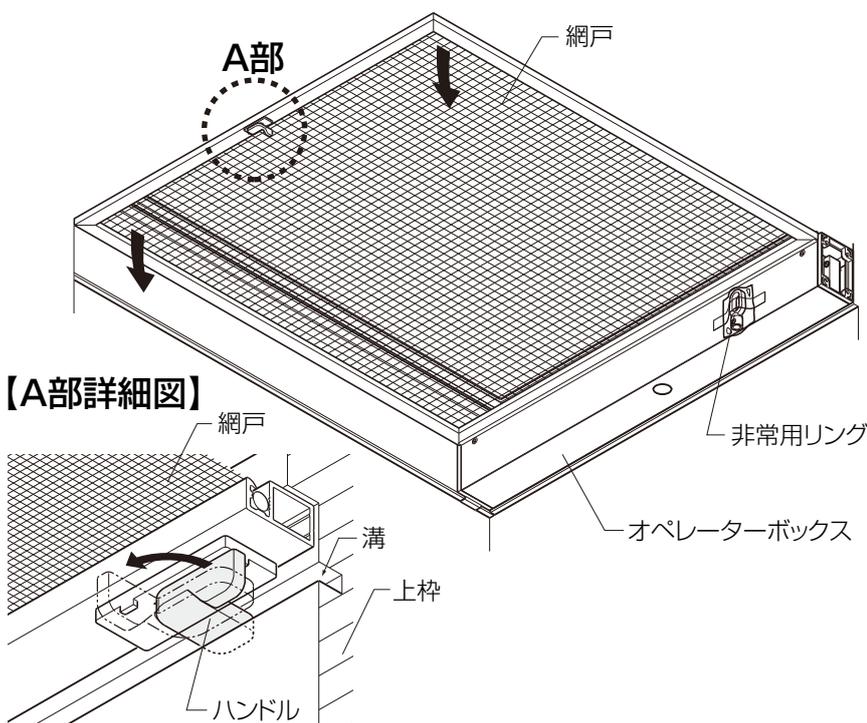


# 網戸の取外し方

## ■網戸の取外し方

①ハンドルを90°回して網戸を外します。

②網戸を下図のように斜めにして外します。

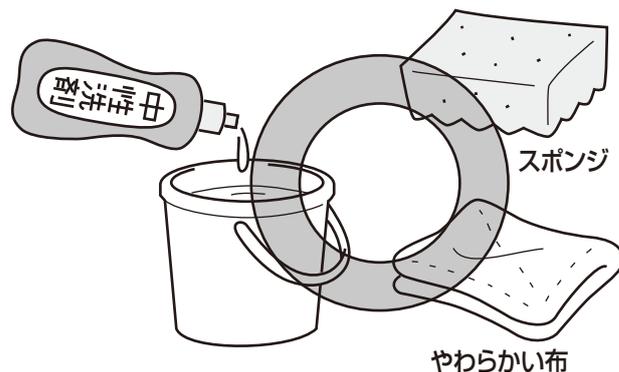


※取付け方法は、①、②と逆の手順で取付けます。

# お手入れのしかた

## ■アルミ型材のお手入れ

- ①アルミの表面についたホコリ・砂などを取除きます。
  - ②水でぬらしたぞうきんで、全体の汚れをふき取ります。特に汚れがひどい部分は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とした後、洗剤が残らないように水洗いします。
  - ③全体をからぶきします。
- ※アルミの表面についたゴミ・ホコリは腐食の原因になります。定期的に清掃してください。



### —お願い—

- アルミの表面はキズつきやすいので、やわらかい布かスポンジを使用し、金属製ブラシや金ベラは避けてください。
- 洗剤は必ず中性のものを使用してください。



# 樹脂部材のお手入れのしかた

## ■樹脂製製品のお手入れ

- 落ちにくい汚れは中性洗剤で
- 樹脂製製品のお手入れには、シンナー・ベンジンなどの使用はさけてください。落ちにくい汚れには中性洗剤を用い、よく水拭きしたあと、から拭きします。



# スカイシアターが動かない場合

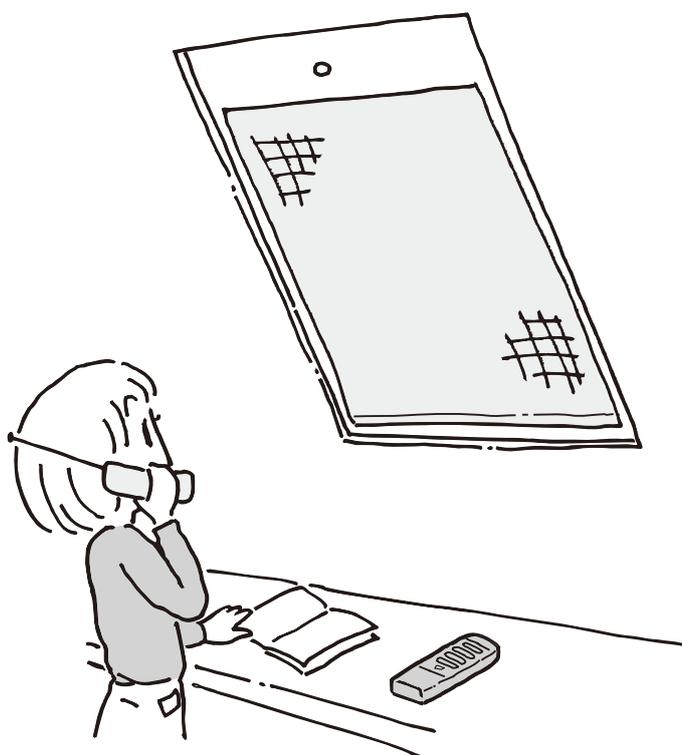
この章では、「スカイシアター」が動かない場合の処置のしかたについて説明しています。

## ■スカイシアターが動かない場合

●「スカイシアター」が動かない場合は、停止スイッチを押してから下記の手順に従ってください。

ここをお調べください	処置のしかた
●停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください。
●ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをセットしてください。
●リモコンの電池は消耗していませんか？ (リモコン使用の場合)	電池を新しいものに交換してください。(単4電池/2本) 故障の原因になりますので、新旧・異種の混用はおやめください。
●リモコンの受光部が汚れていませんか？ (リモコン使用の場合)	受光部の汚れを落としてください。
●温度ヒューズが作動し開閉できなくなっていますか？	真夏時や気温が上昇しすぎた場合には、温度ヒューズが作動し開閉できなくなります。開閉する場合は時間をおき、温度が下がってから行ってください。
●壁スイッチの開温度切替スイッチは、ONになっていませんか？	開温度切替スイッチを「切」にしてください。

※お問い合わせは、P2「重要なお知らせ」を参照し、連絡先窓口までご連絡ください。



# アフターメンテナンスについて

## 修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱説明書の「**■スカイシアターが動かない場合**」をご確認ください。

## 保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。

保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■商品保証について**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

## 修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認くださいの上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
  - ②商品名・品番
  - ③ご購入日又はご入居日
- ※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
- ④故障又は異常の内容
  - ⑤訪問ご希望日
  - ⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

## 個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「**プライバシーポリシー**」をご覧ください。

## 点検および修理の依頼先

- ・お求めの取扱い店
- ・製品に表示している連絡先
- ・LIXIL修理受付センター ☎ 0120-413-433

## 点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品代です。

出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

## 修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。

※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

## 交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター ☎ 0120-126-001にご連絡ください。

2014年9月

# 商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ **対象商品**    サッシ・ドア商品

■ **保証期間**    施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

\*ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ **保証内容**    取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ **免責事項**    保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合  
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合  
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合  
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起る腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象  
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力  
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合  
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

\*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

\*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

## 株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

- 店舗関連商品に関する商品相談は…TEL.03-3638-8152 月～金 9:00～17:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)
- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は  
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

### 安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

### 個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAL-47C	事業所コード	CNQ3	2016.1.1 発行
------	---------	--------	------	-------------

